

活力あるまちづくり委員会

日 時 令和4年7月5日(火)
10:00～11:30
場 所 商工会議所 4階 会議室DEF

協議事項

1. 活力あるまちづくり委員会の所管事項について

2. 情報・意見交換

- ・落合公園トライアル・サウンディングについて
- ・市の魅力度向上のため企業が出来ること、取り組み

活力あるまちづくり委員会（第19期） 名簿

No.	役職	氏名	事業所名	事業所役職名
1	委員長	山田 純	名空ハウス工業(株)	代表取締役
2	副委員長	塚本 兼之	(株)つかもと	代表取締役
3	委員	青山 博徳	青山ビル(有)	代表取締役
4	委員	山内 和義	(株)いちまるさん	代表取締役
5	委員	大竹 昭彦	(株)大垣共立銀行春日井支店	支店長
6	委員	木野村伸也	(株)協和コーポレーション	代表取締役社長
7	委員	砂原 和幸	高蔵寺ニュータウンセンター開発(株)	代表取締役社長
8	委員	原 康人	(株)三建コンサル	代表取締役
9	委員	清水 隆行	(株)清水屋	代表取締役社長
10	委員	高山 幸雄	(株)昌和警備保障	代表取締役
11	委員	高木 英一	(株)高木建材	代表取締役
12	委員	荒谷 善紀	中部ケーブルネットワーク(株)	春日井局長
13	委員	加藤 正博	東邦ガス(株)設備部名古屋地域センター春日井事業所	所長
14	委員	河口 真久	不二自動車(株)	代表取締役
15	委員	本間 幹也	(株)本間工業	代表取締役
16	委員	林 登茂子	(株)美濃屋	代表取締役
17	委員	成瀬 浩康	ユーミンフード(株)	代表取締役
18	委員	井村 正和	(同)ジンバルワークス	代表者
19	委員	河合 忠	(有)カワイ建築	代表取締役
20	委員	後藤 壮	(株)後藤壮建築事務所	代表取締役
21	委員	武田 妙子	coiki-ya-	
22	副会頭	水野 隆	(株)水徳	取締役会長
23	アドバイザー	岡本 肇	中部大学都市建設工学科	准教授
24	オブザーバー	森本 邦博	春日井市産業部	部長

情報・意見交換 グループ別

No.	役職	氏名	事業所名	事業所役職名
A	進行役	山田 純	名空ハウス工業(株)	代表取締役
	委員	大竹 昭彦	(株)大垣共立銀行春日井支店	支店長
	委員	清水 隆行	(株)清水屋	代表取締役社長
	委員	河口 真久	不二自動車(株)	代表取締役
	委員	井村 正和	(同)ジンバルワークス	代表者
	副会頭	水野 隆	(株)水徳	取締役会長
	まとめ	白木 芳洋	春日井商工会議所	事務局次長
	会議所	柿沼 昇吾	春日井商工会議所	事業推進課
B	進行役	塚本 兼之	(株)つかもと	代表取締役
	委員	木野村伸也	(株)協和コーポレーション	代表取締役社長
	委員	荒谷 善紀	中部ケーブルネットワーク(株)	春日井局長
	委員	本間 幹也	(株)本間工業	代表取締役
	委員	成瀬 浩康	ユーミンフード(株)	代表取締役
	委員	武田 妙子	coiki-ya-	
	会議所	山田 真平	春日井商工会議所	専務理事
	まとめ	小栗 忠昭	春日井商工会議所	事業推進課課長
C	進行役	青山 博徳	青山ビル(有)	代表取締役
	委員	原 康人	(株)三建コンサル	代表取締役
	委員	加藤 正博	東邦ガス(株)設備部名古屋地域センター春日井事業所	所長
	委員	林 登茂子	(株)美濃屋	代表取締役
	委員	河合 忠	(有)カワイ建築	代表取締役
	会議所	鈴木 夕雪	春日井商工会議所	事務局長
	まとめ	森 千鶴	春日井商工会議所	事業推進課係長



皆さんの

声

を聞かせてください!



赤色の「フォーリー水の塔」がランドマークの落合公園。自然が豊かで、春はお花見や「わいわいカーニバル」、夏は「市民納涼まつり」の会場としても知られます。ここ落合公園で、4月からスタートする「トライアル・サウンディング」について聞きました。



公園なのにこんなことも!?いつもとは違う落合公園が楽しめます♪
トライアルの内容や実施期間などの詳細はこちらのQRコードをチェック!



春日井市観光コンベンション協会HP

落合公園の魅力を高めるため 市民の皆さんが楽しめる市場調査を実施

その第一弾として、これまでに応募があった事業者が、市の担当者との協議を経て、4月29日から新たな取組が始まります。

例えば、一定期間、落合公園内に仮設の施設ができたり、キッチンカーが出店したり、スポーツやアクティビティのコーナーが誕生する可能性があるということ。公園内に新しい楽しみが増える市場調査なのです。

近年、公園に求められるニーズは多様化し、公園内にカフェやレストランなどの飲食施設が設置されることが、県内でも多数見られるようになりました。春日井市でも、市を代表する都市公園である落合公園の魅力を高め、さらに親しまれる公園とするため、利活用方法を検討しています。

「トライアル・サウンディング」とは、公共施設などの持つポテンシャルや魅力を最大限に引き出すとともに、施設の効果的な利活用の方法を探るため、施設の利用を希望する事業者を募集し、一定期間、実際に使用してもらうという制度です。

「日本の都市公園100選」の1つに選定されている落合公園。面積は約24ha(ヘクタール)です。ここ落合公園で、今年4月から12月までの期間、市場調査「トライアル・サウンディング」を実施しています。

来て、見て、遊んで！

いつもと違う**落合公園**を楽しもう！
落合公園トライアル・サウンディング

問い合わせ 企画政策課 (☎85・6031)



市民の憩いの場として親しまれている落合公園。

緑豊かな広々とした空間を生かし、今までの落合公園にはないイベントを楽しめる「落合公園トライアル・サウンディング」を4月から12月まで期間限定で行います。

この機会に、普段とは違った落合公園に足を運んでみませんか。

トライアル・サウンディングとは

公共施設などにおいて、事業者のアイデアやノウハウを生かした取り組みを実践し、その効果を検証する調査です。

「aiあるkasugai広場」
4月29日(祝)～5月29日(日)（一部期間を除く）

「Green BBQ 9640」

バーベキューエリアの貸し出しのほか、食材とセットの「手ぶらコース」や「飛騨牛・海鮮コース」もあり、気軽にバーベキューを楽しむことができます。

「にっこふれaiファーム」

羊やヤギなどの動物への餌やりや、ポニーの乗馬体験ができます。

キッチンカー

スムージーやコロッケ、ミートパイなど気軽に食べられるものから、昼食として楽しめるカレーや弁当など複数の店が出店します。



※画像はイメージです。

実施イベント（一部）
※イベントによって実施日時が異なります

今後も、12月までの期間中にさまざまなイベントを予定しています。実施内容などの情報は、随時ホームページでお知らせします。

事業者募集

トライアル・サウンディングを実施する事業者を随時募集しています。

落合公園で、皆さまのアイデアやノウハウを生かした取り組みを試してみませんか。



イベントなどの詳細はこちら



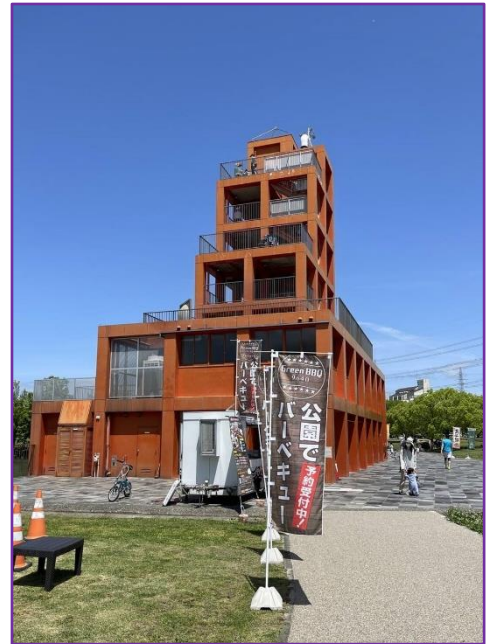
市観光コンベンション協会 ホームページ

事業者の募集はこちら



市ホームページ





活力あるまちづくり委員会
高蔵寺まちづくり株式会社の最近の取組

令和4年7月4日

【今回ご紹介する事例】

- ① ナイトプラット
- ② 高蔵寺駅前で路上カフェ
- ③ 生活利便機能強化事業

※すべてキッチンカー事業者様と連携して実施する事業です

〈①ナイトプラット〉

- 令和4年5月27日（金）～6月3日（金）16時～21時に開催
- 高蔵寺駅北口の再整備に向けた実証実験として実施
- 駅北口のタクシーバース内を一部占用し、キッチンカーや屋台などによる飲食サービスの提供と居心地の良い滞留スペースを仮設的に設置
- 北口を再整備で地上部に飲食サービス等の機能を配置した場合を想定し、利用者ニーズ、趣向、傾向性などをアンケート調査などにより分析予定
- 同時に地下道部でマルシェを開催し、地上部への誘導を図った（地上部への動線がわかりづらく、地下道からの誘導が必要との判断）

〈②高蔵寺駅前で路上カフェ〉

- 令和4年7月6日（水）～8日（金）11時～18時に開催予定
- 高座線の車線数を変更（4→2車線）する交通社会実験にあわせて開催する歩行空間の利活用可能性などを検証する実証実験
- 歩行空間を拡幅した場合を想定し、キッチンカー等による飲食サービスと滞留空間を設置した際の利用者ニーズなどをアンケート調査により分析予定

〈③生活利便機能強化事業〉

- 第一種低層住居専用地域（飲食店舗の立地が困難な地域）などの空き地、空き家へ飲食サービスを展開し、食のバリエーションの向上を目指すもの
- 空き地や空き家を活用し、キッチンカー事業者様の共有の販売拠点、お客様駐車場、飲食スペース、ストックヤードなどを設置することで、固定の飲食店の立地が困難な地域へサービス提供を展開したい
- 令和4年3月よりグルッポふじとう北部駐車場で開始した空き地、空き家活用への発展を目指した事業

ナイト プラット

“ぶらっと来てね、高蔵寺” 昨年はじまったイベント KOZOJI PLAT 初の夜開催！
高蔵寺駅北口のロータリー内タクシーバースの一部「エキウエ」と改札前の地下通路「エキチカ」がゆったりくつろいだり、買い物したり、食べたり、飲んだり、、、
楽しく過ごせる広場になる8日間。

2022. 5.27 Fri - 6.3 Fri
16:00 - 21:00 @ 高蔵寺駅

5/29 sun **スペシャル DAY** 10:00-21:00

- この日は「エキチカ」10:00 スタート！
- 「ストリートピアノ設置イベント」現役プロの方々によるクラシックやポップスの演奏など 自由に弾けるフリータイムも！

出店者一覧・イベント情報 →



Instagram



高蔵寺NT公式



MAP

高蔵寺駅北口の将来構想として、お店や芝生広場を設け、バスを待つ時間などに多様な過ごし方ができる駅前広場整備を検討しています。今回の取組みは、仮設的に北口ロータリーの一部を広場化する実証事業です。／会場に駐車場はありません。／イベント内容は予告なく変更する場合があります。／お問合せ：高蔵寺まちづくり(株) 春日井市藤山台1-1 グルッポふじとう3階 TEL: 0568-37-4922



主催：高蔵寺まちづくり株式会社・株式会社ナゴノダナバンク・春日井市 / 協力：春日井市内タクシー組合

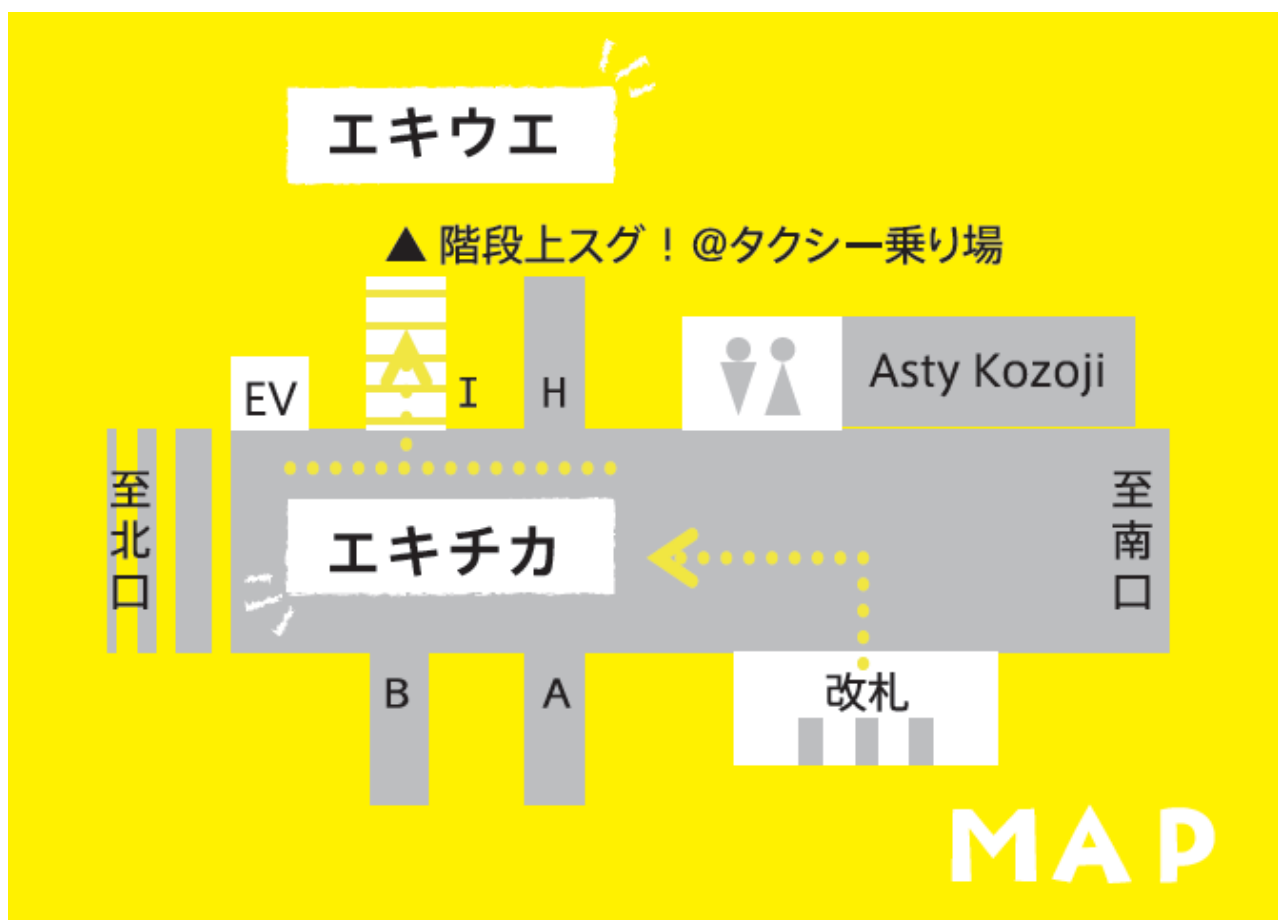
ナイト プラット

【主旨】

- 駅北口のロータリー内で飲食サービスなどを提供し、駅の再整備後に地上部分で「居心地よく滞留できる空間」や「飲食サービス等によるにぎわい」を創出した際の利用者のニーズや空間特性などを実証する実験的試み

【内容】

- 5/27(金)～6/3(金)16～21時 8日間
- 地上部に滞留空間を仮設+キッチンカー3台+屋台2店舗
- 地下道部にマルシェ (5～9店舗)











高座線×キッチンカー 高蔵寺駅前路上カフェ

②高蔵寺駅北口A出口から徒歩1分高座線にて

【主旨】

- 高座線の交通社会実験と同時に、拡幅した歩行空間の利活用のため、キッチンカーによる路上カフェを開催
- 歩行空間が広がることによる駅周辺の滞在性、居心地の良さなどが向上するかどうかを実証する試み

【内容】

- 7/6(水)～7/8(金)11～18時 3日間
- キッチンカー1～3台+テント、テーブル、チェア

7/6 (水) - 7/8 (金) 11:00 - 18:00

MAP会場はこちら



生活利便機能強化事業に係る実証実験について

<事業要旨>

- ・「生活利便機能強化事業」は、高蔵寺ニュータウンの生活利便性及びエリア価値の向上を目的に実施する高蔵寺まちづくり(株)のエリアマネジメント事業である
- ・本事業により、外出機会の創出、身近な買い物環境・食のバリエーションの向上及び地域の魅力創出に資するとともに、民間事業者の出店機会創出及び高蔵寺まちづくり(株)と民間事業者の連携による多事業への展開が期待される
- ・実証実験を通じ事業成熟を図り、空き地などへの横展開を目指す

<開催実績>

出店回数：合計16回（3月：6回、4月：5回、5月：5回）

出店事業者数：延べ7店舗

利用者数：延べ829人（平均35人）

平均売上金額：23,735円（最大5万円、最小1.4万円）

<事業者へのヒアリング結果>

【事業者からの意見】

- 想定より、利用者・売上があった
- 「グルッポ」という名前を広告等に載せて宣伝できた
- 駐車場が広く便利
- キッチンカーが道路から見え、利用者の目にとまった
- 近くの戸建てに住んでいる方が利用してくれた

出店者を集める負担（日程調整）

出店料のバランス（日によっての売上のバラつき）

→継続性確保に向けた課題解決が必要

【事業者から得た利用者の反応】

- 昼ごはん、晚ごはんの選択肢が増えてうれしかった
- 店主の人と会話が出来て楽しい（リピーターからの声）

家の近くでも実施してもらえると嬉しい

→定量的な考察が必要

<位置付け>

リ・ニュータウン計画：戸建て住宅エリアのストック活用の促進
 身近な買い物環境の整備と多様な移動手段の確保
 空き家・空き地を活用した多世代共通課題解決型サービス拠点モデル事業：
 空き家・空き地の活用によるサービス拠点づくり



事業イメージ



<今後の展開>

■事業継続性確保に向け、実証実験による事業成熟を図る

○課題と方策

- ①利用者のニーズ把握 →利用者アンケートの実施
- ②事業者の条件面の確認（土地使用料、契約方法等）
→事業者へのヒアリングの拡充
- ③売上の変化の確認 →社会実験の継続
- ④事業者のノウハウ蓄積
→事業主旨に共感する事業者の確保
→事業者リスク分散・適正規模の把握

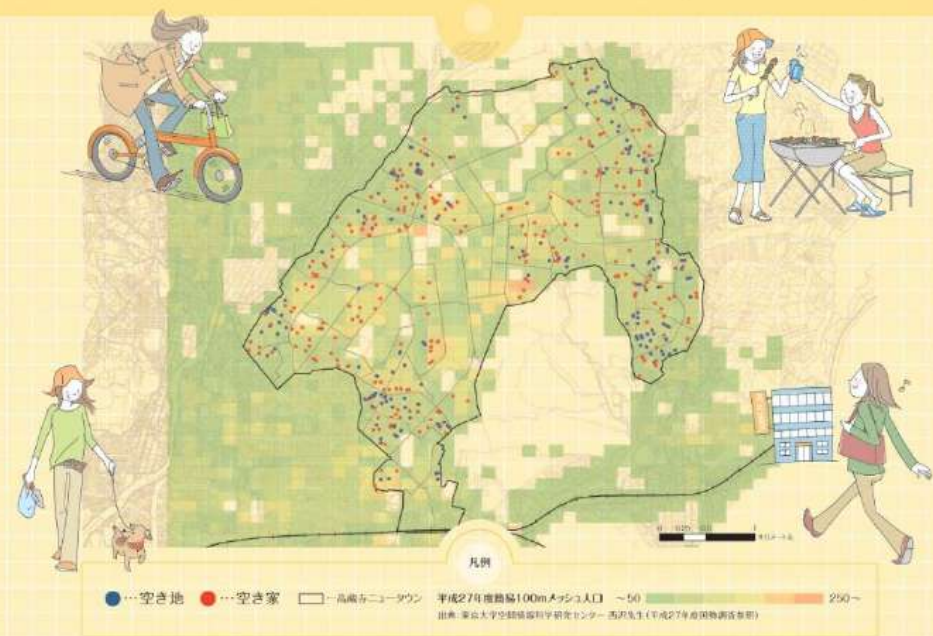
○短期的事業展開

- ・第一種低層住居専用地域エリアにある空き地等を含めた複数箇所での需要調査及び比較評価を行う



まちの資産を活かして 高蔵寺ニュータウンを 未来につなげよう

中古住宅・空き地を活かした身近なサービス拠点づくりの提案



ニュータウンに お住まいの みなさんへ



暮らしやすいまちであり続けるためには、自動車で行けるだけでなく、歩いていける所にサービスを提供する拠点が必要です。近くの空き家や空き地がそんな場所になることを想像してみてください。

空き家・ 空き地所有者の みなさんへ



当分は使う予定がない空き家や空き地を地域のために役立ててみませんか。資産の活用につながる様々な不安も、まちづくり会社が関与することで解消されることもあります。

事業者の みなさんへ



ニュータウンの空き家、空き地を活用して、新規事業の創出、事業の拡大を考えてみませんか。子育て、高齢者をサポートするビジネスやシェアオフィスの導入など、様々な可能性が検討されています。



高蔵寺まちづくり株式会社の案内

高蔵寺まちづくり株式会社は、高蔵寺ニュータウンの価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担うために春日井市等が出資する「まちづくり会社」です。
 中古住宅・空き地を活用した身近なサービス拠点づくりに関して、所有者様と事業者様の仲介、物件の賃貸契約などのお手伝い等、所有者様と事業者様を繋ぐ役割を担います。



問い合わせ先 営業企画部 ☎0568-37-4922
 MAIL : machi@koz-nt.com



高蔵寺ニュータウンが住みやすいまちであり続けるためには、店舗や移動手段が充実したセンター地区があり続ける一方で、子育て世帯や高齢者世帯に必要なサービスを提供する身近な拠点が必要です。

高齢化の進展に伴って、中古住宅や空き地が発生する可能性がありますが、これらを「まちの資産」として素早く有効に活用することがまちづくりに求められます。

空き家や空き地を活用して、まちの魅力を高める身近なサービス拠点づくりを進め、地域のみんなが使い続けて行きませんか？

発行：高蔵寺まちづくり株式会社
 このパンフレットは国土交通省令和2年度安心まちづくり推進事業の担い手強化・連携モデル事業による補助金を活用して実践した調査に基づき作成したものです。

空き家・空き地の活用によるサービス拠点づくりのイメージ

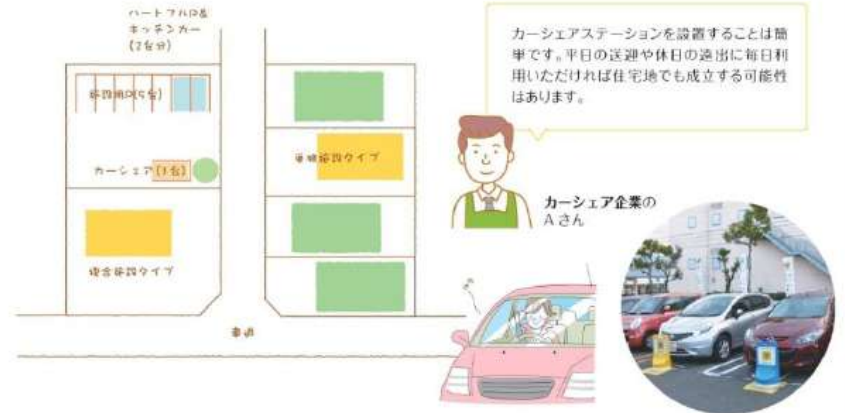


空き家や空き地が近くにある場所では、いろいろなタイプの施設を組み合わせ、地域の生活を支える拠点を整備することが可能です。



コモン広場 + 駐車場

空き地を活用して、緑化された共用広場に施設用駐車場、2台目駐車場、ハートフルパーキング、移動販売車・キッチンカー、カーシェア等の駐車スペースを配置するイメージです。収益から維持管理費を確保することができます。



拠点 01

複合施設タイプ

空き家を活用して、近隣への食事提供サービス(惣菜・半調理品の販売、イートイン)を核として、シェアオフィス(テレワーカー、シニア、主婦など)、宅配ボックス、無人コンビニ等の機能を導入した多機能な拠点施設を導入するイメージです。



拠点 02

単独施設タイプ

空き家を活用して、民間学童、デイサービス、ナーシングホームなどの子育て世帯、高齢者へのサービス施設を導入するイメージです。拠点①から食事サービスの提供を受けることもできます。



図 20 センター地区のイメージ



ウ 戸建て住宅エリアのストック活用の促進

【プロジェクトの概要】

ニュータウンの周縁部に配置されている戸建て住宅エリアにおいて、住宅ストックの流通及び活用を促進するための支援の仕組みを構築する。

【創造する活動のイメージ】

戸建て住宅エリアにおいて、歩いていける範囲で、生活に必要なサービスを受けることができ、多世代が交流できる場が創出され、居住の安心が確保されるとともに、住宅地としての価値が向上する。

【具体的な取組の例】

- ① 戸建て住宅エリアの空き家、転居を予定している高齢者等の住居などの流通促進を図るため、金融機関、地元企業、まちづくり会社等が連携し、リノベーション、*サブレントなどを推進
- ② 戸建て住宅エリアの空き家を活用し、周辺への食事・見守り等のサービス提供、交流のための拠点、*コワーキングスペースの提供等の機能を有する施設を運営する場合に支援する仕組みを構築
- ③ 戸建て住宅エリアの空き地を活用し、2台目以降の自家用車やシェアリングカーの共用駐車場、移動販売車や在宅の介護や医療の提供者の営業車等の駐車スペース、多世代が交流する広場等のコモンスペースを運営する場合に支援する仕組みを構築

*サブレント 一定期間空いてしまう部屋を、家具等を置いたまま期間限定でほかの人に貸すこと。

*コワーキングスペース 独立して働く個人が、机、椅子、ネットワーク環境などの実務環境を共有しながら仕事を行う場所のこと。

- ④戸建て住宅エリアにおいて、散在する空き家・空き地の土地を集約して、生活利便施設や共用施設を整備する際に支援する仕組みを構築

(3) ニュータウン・プロモーション

【プロジェクトの概要】

子育てしやすいまち等のブランドイメージを形成するため、さまざまな*プロモーションを展開する。

計画的に整備された住宅団地やインフラ等の既存資産(ストック)を保全及び活用し、「住まいづくりの先進地」としてブランドイメージを確立し、発信する多様な取組を展開する。

【創造する活動のイメージ】

高蔵寺ニュータウンの最新情報や魅力が常に発信されており、高蔵寺ニュータウン外でもまちの情報をいつでも得ることができる。

高蔵寺ニュータウンのまち全体が価値のある財産として認識されるとともに、住まいに関する情報が集積し、発信されるまちとなる。

【具体的な取組の例】

①多様な情報提供手段を活用したまちのプロモーションの集中的な実施

- ・ロゴ、キャラクター、キャッチフレーズを始めとした、まちの*CI(コーポレート・アイデンティティ)を作成
- ・テレビ放送、紙媒体、ウェブ、携帯アプリ等、多様な情報提供手段を総合的に活用
- ・地域の魅力を発信する*コミュニティイベントを実施

②ホームページ、かわら版の配布等により、まちづくりに関する情報を迅速に共有

③高蔵寺ニュータウン・インフォメーション・センターの設置等による情報発信の場の確保

④住宅やまちの既存資産(ストック)を活かした「リノベーション・プロジェクト」を展開するとともに、他地域にモデルとして成果を発信

⑤計画的に整備されたインフラ・住宅等の既存資産(ストック)と景観を居住遺産として積極的に評価し、保全及び活用を推進

⑥日本のニュータウン開発、住まいづくりの歴史、最新の住まいづくり、まちづくりの技術や情報を展示及び発信する施設の整備について、関係機関への働きかけ

*プロモーション

住民や企業、各種団体に選ばれた地域となるよう、地域のイメージを高め、知名度を向上させる活動のこと。

*CI(コーポレート・アイデンティティ)

スローガン、マーク、ロゴ等を使用して、特徴や個性をはっきり提示し、共通したイメージで認識できるように働きかけること。

*コミュニティイベント

地域のコミュニティの活性化や円滑化を目指すため、コミュニティ内を対象として開催されるイベントのこと。

4 課題に応じた主要な施策

第2章で整理した課題に基づき、5つの施策分野を設定し、課題の解決に向けて具体的な取組を推進する。

(1) 住宅・土地の流通促進と良好な環境の保全・創造

【課題のとらえ方と施策の方向】

高蔵寺ニュータウンにおける最大の課題は、子育て世帯の流入促進であることから、住宅や土地の市場流通を促進するための施策を講じる必要がある。一方、土地等の流通のしやすさを追求すると土地の過剰な分割により、良好な住宅地としての質の低下を招くおそれがあることから、住民の合意が可能な場合は住環境保全のための施策の導入を図る必要がある。

【実現を目指す生活のイメージ】

子育て世帯等の若い世代が、よりニーズにあった中古住宅や土地が購入しやすくなり、高蔵寺ニュータウンを居住地として選ぶようになる。静かでゆったりとした住環境が整っている場所では、地域の住民の希望により、質の高い暮らしを維持し続けることができる。

【具体的な取組】

- ①高蔵寺ニュータウン及び周辺地域の不動産事業者等と連携し、良質な中古物件が流通する仕組みを構築し、中古住宅の流通促進を図る。
- ②集合住宅や※テラスハウスを始めとした現代の住宅にはないデザインや間取り等を積極的に評価し、価値に反映する仕組みの構築を図る。
- ③金融機関との連携により、高蔵寺ニュータウンにおける中古を含めた住宅購入者に対して、優遇金利等のインセンティブを適用する。
- ④高齢者等が住宅・土地の利活用を積極的に検討できるよう、相談窓口、資産活用制度などの普及促進を図る。
- ⑤若い世代のニーズに合った中古住宅の流通を図るため、DIY等を活用したリノベーション住宅の普及啓発を図る。
- ⑥子育て世帯の移住・定住促進のために、施設やサービスを充実するとともに、子育てしやすいまちとして、高蔵寺ニュータウンのプロモーションを展開する。(再掲 P52 参照)

(2) 身近な買い物環境の整備と多様な移動手段の確保

【課題のとらえ方と施策の方向】

高蔵寺ニュータウンの課題として、商業及び生活サービスの提供と移動手段のバランスの確保を図る必要がある。

ワンセンター方式を採用していることから、身近な場所に商業及び生活サービス施設が立地していないエリアが多く、住宅地としての静穏さは確保されている一方で、若い世代にとって魅力が乏しい。

また、坂道が多いことに加えて、今後、さらに高齢化が進展することから、買い物等の生活サービスの確保に不安を感じている人が多い。

このため、商業及び生活サービスを身近な場所で提供できるようにする施策を講じるとともに、多様な移動手段を確保する施策もあわせて講じることにより、さまざまなライフスタイルへの対応を図る。

【実現を目指す生活のイメージ】

歩いていくことができる場所に新しい店ができたり、移動販売車が来ることで気軽に買い物をしたり、サービスを受けたり、近所の友達とおしゃべりをしたりすることができる。遠くへ買い物等に出かけたい時に、少し歩けば公共交通が利用できる。

【具体的な取組】

<身近な買い物環境の整備>

- ①生活利便施設の立地を図るため、幹線道路の沿線を中心に*用途地域の見直しを検討する。
- ②公園、空き地等を活用した移動販売車の停車スペースを確保する。
- ③市内や近郊の産地と連携し、定期市(マルシェ)の開催等による*地産地消の推進を図る。
- ④民間事業者と連携し、配送サービスなど、顧客のニーズに応じた業態転換について調査研究を行い、サービスの定着を図る。

<多様な移動手段の確保>

- ⑤交通拠点をつなぐ快適移動ネットワークを構築する。(再掲 P49 参照)
- ⑥車両の予約、呼び出し等に係るアプリケーションを活用し、既存交通事業者(バス・タクシー等)や地域住民ボランティアと連携した*ラストマイル型自動運転モビリティサービス等の新たな移動手段の導入を図る。
- ⑦医療機関や福祉事業者等と連携し、複合的な目的を持つ乗り合い型移動サービス等の新たな移動手段の確保について検討する。
- ⑧パーソナルモビリティの導入によりなど、自由な移動を可能にするための多様な交通手段の確保を図る。
- ⑨初期に計画的に整備された歩道ネットワークを再構築するとともに、歩いて暮らせるまちづくりの拠点として、サブセンターの機能を見直し、更新を図る。

*用途地域 種類の異なる土地利用が混じることで、互いの生活環境や業務の利便が悪くならないように、土地利用を住宅地、商業地、工業地等いくつかの種類に区分して定めたもののこと。

*地産地消 地域生産地域消費の略称で、地域で生産された農産物や水産物が地域内において消費されること。

*ラストマイル 自宅からバス停までなどの近距離圏内のこと。

地域のひと

中央台 内藤太一さん

～団地住まいの快適さ、
楽しさを伝える～

「実際に住んでみて改めて実感しました！」と、団地の住み心地の良さを語る内藤太一さん。1級建築士のスキルを活かし、自身で中央台の分譲団地を購入し室内を“自分仕様”にリノベーションしました。デザインだけでなく機能的にカスタマイズされた部屋は、元来団地の持つ日当たりの良さ、風が抜ける窓の配置、遮音性などの建築構造の良さと相まって、より快適な日々を送っていると語ります。

この経験から世代を問わず多くの人たちに団地の素晴らしさを再認識してもらいたいと、地元の建築家仲間と「団地のつづき」と題したプロジェクトを始動しました。高齢化が進んでいると言われるニュータウンですが、「今ここにあるものの良さを引き出し、そこで暮らす人の喜びや、地域の結びつきを未来に受け継いで

いきたい！」と熱い思いを披歴し、個々人にマッチした多様性のある住空間をデザインし提案したいと話します。現在取り組んでいるのが、藤山台団地209号棟の眺望の良い一室。立地や部屋の広さから、そこに住む人を想定し設計士仲間とじっくりと内装を考えました。5月にはオープンハウスを行い、リノベーションされた部屋を一般に公開します。



内藤さん（左）と地元の建築家仲間

☆オープンハウス☆

場所：藤山台団地209号棟302号室 日時：5月5日～7日

まちのトピックス



白山町の圓福寺の仁王門が昨年、新しくなったのをご存じでしょうか？

参拝する際に門をくぐるとヒノキの香りが心地よく気持ちも引き締まります。仁王像も迫力があり眼光の鋭さに“ドキッ”とさせられますよ。

地域包括支援センター

高森台・石尾台

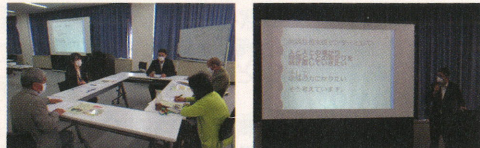
高森台・石尾台中学校区意見交換会を行いました

3月15日に、春日井市東部市民センターにて、高森台・石尾台中学校区の地域団体の皆さんにお集まりいただき、意見交換会を行いました。

平成31年より毎年2回、意見交換の場を設けていましたが、この2年間は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、対面で意見交換していた開催方法を見直し、動画や書面にて情報共有を行っていました。

当日は、高森台・石尾台中学校区の民生委員・地区社協・自治会・老人クラブなど地域の代表の方々に出席いただき、久しぶりにお顔をあわせての会議を行うことが出来ました。まず春日井市内の取り組みについて報告し、その後4グループに分かれて、各地域での活動状況についての情報共有・意見交換を行いました。それぞれの地域特色のある活動内容を話す中で、団体同士の情報共有も進み、団体、地域が抱える課題も明らかになりました。課題の解決に繋げていけるように、協力が出来たらと考えております。今後も高齢者の皆様が安心して暮らせる地域づくりを検討していきたいと思っております。

地域包括支援センター高森台・石尾台 所在地：春日井市廻間町 703-1 特別養護老人ホーム春緑園内
Tel：0568-88-5829 営業日時：月～金 午前9時00分～午後5時30分
(土・日・祝の一部・12月29日～1月3日は休み)



3F

高蔵寺
まちづくり(株)

高蔵寺ニュータウン内の生活利便機能強化事業

3月からグルッポふじとう北部駐車場にキッチンカーが出店しています！

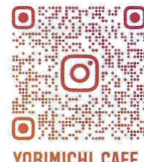
この取り組みは、高蔵寺ニュータウン内の生活利便機能の強化を目的に、1～2台のキッチンカーが1週間に2、3日程度、出店しているものです。

営業時間は11時～17時で、メニューはカレーやクロワッサン、ハンバーガー等、その時々のお楽しみですよ！

出店日時は、グルッポふじとう内掲示版や北部駐車場掲載のチラシ、各キッチンカーのSNS等でご確認ください。

お昼ご飯だけでなく、おやつや晩ご飯にもいかがでしょうか？是非一度、ご賞味ください。

お問い合わせ：右記のQRコードからInstagramを通じて、もしくは、080-8977-7481(よりみちcafé 北川まで)



YORIMICHI.CAFE.

発行元

高蔵寺まちづくり株式会社

Tel:0568-37-4921
http://www.koz-nt.com/



グルッポ
ふじとう
公式 Blog

編集

社会福祉法人まちスウィング

(旧 NPO 法人まちのエキスパネット)

Tel:0568-37-2933
(平日 9:00～17:00)

E-mail:info@machiswing.jp
(返信は平日となります)

https://www.machiswing.jp/

お問い合わせも
こちらから！



社会福祉法人
まちスウィング
公式 WEB サイト

住所

〒487-0035 愛知県春日井市藤山台 1-1 高蔵寺まなびと交流センター 3F

団地のつづき

DESIGN PROJECT



キッチン



玄関



廊下~リビング

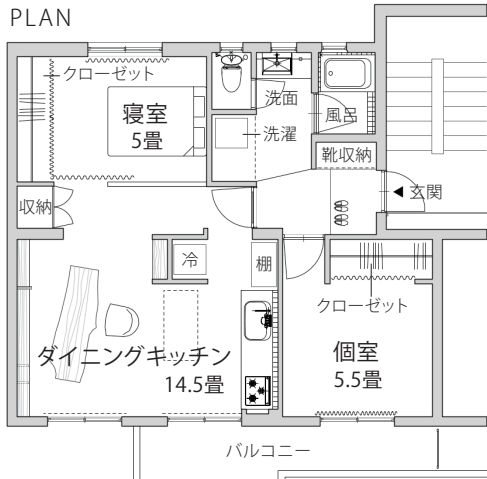


風呂



洗面

PLAN



❗ キッチン、風呂、トイレを含めたフルリノベーション済み物件! 間仕切りを撤去して生活しやすいワンルーム空間になりました。床は素足が気持ち良いカーペットタイルを使用。また、無垢一枚板のテーブル、ソファクション、照明器具、カーテン付きです!

- ❗ 春日井市空き家付き土地の購入等に対する補助金の対象になる可能性があります(最大170万円)。
- ❗ この物件を購入されたい方、団地をリノベーションしたい方、団地を売りたい方、団地を探している方、お気軽にお問い合わせください。
- ❗ 団地購入者にはグルッポふじとう内のコミュニティカフェ“g café Fujito”よりドリンクチケット50枚プレゼント!!



物件概要

- ・所在地 / 春日井市藤山台2-2-3 209号棟302号室
- ・交通 / 名鉄バス「藤山台」より徒歩約6分
- ・販売価格 / 1,190万円 (家具・照明・カーテン含む)
- ・管理形態 / 自主管理
- ・専有面積 / 60.78㎡ ・バルコニー / 8.01㎡
- ・構造 / 鉄筋コンクリート造 陸屋根 4階建 3階部分
- ・築年 / 昭和45年建築
- ・リフォーム / 令和4年4月完成
- ・設備 / 電気 都市ガス 公営上下水道
- ・管理費等 / 月額 11,300円
- ・駐車場有 / 月額 4,700円 ・ペット可 (規約有)
- ・広告有効期限 / 令和4年5月末日
- ※当日ご都合が悪い方は後日のご見学も可能です。その他お気軽にご相談ください

株式会社 城北不動産

愛知県知事(1)第23395号(公社)愛知県宅地建物取引業協会会員 東海不動産公正取引協議会加盟
春日井市松本町858番地 TEL.0568-52-8765

お問い合わせ 担当/橋本 **090-6616-2599**

地域に根ざした不動産会社が販売しています。お気軽にご連絡ください。